

地域人材ネット

ゆるくつながる地域で担い手づくりを。地域活動の電子掲示板「ためまっぷ」プロジェクト

清水 義弘 (しみず よしひろ)

ためま株式会社 代表取締役



○ 登録者情報

所在地

広島県広島市

略歴

1996年 4月 システム開発会社勤務(東京都足立区)
2000年 8月 アメリカ・NYにてシステム開発(フリーランス、2003年1月まで)
2003年 8月 帰国後、システム開発会社設立(2013年4月 退社、東京都港区)
2014年 5月 「ためま合同会社」設立(広島県広島市)
2015年 2月 クラウドファンディング(Readyfor?)で目標金額達成
2015年10月 広島県 IT総合展アプリアイデアコンテスト最優秀賞を受賞
2017年 3月 広島県 知事賞・県民活動表彰を受賞
2017年10月 総務省 中国総合通信局長賞 最優秀賞を受賞(Hibisインターネットビジネスフォーラム2017)
2018年 2月 イベント情報管理システムの特許認定(特許第6293100号)、全国共通報基盤化へ
2018年 10月 神戸市長田区の社会実装で、地域活動への参加増44%を3ヶ月で達成

○ ゆるくつながる地域で担い手づくりを。地域活動の電子掲示板「ためまっぷ」プロジェクト

取組の内容

特許取得済み。紙チラシとITを活用した地域共生社会づくりで成功。自治会回覧板の補完とコスト削減なども手がける。ゆるくつながれる地域で住民互助と担い手づくりを、地域活動の電子掲示板「ためまっぷ」(専用ページ版)により展開しています。

【背景】

地域活動・イベントは地域内外の人にとって重要なつながりの場、「居場所」、「行き場所」の地域資源であり、地域を支える活動です。しかし全国各地では、回覧板・掲示板等の運営には多大な負担で、ネット検索やSNSも同じ人ばかりで情報が行き届かない、ということも住民が互いに孤立する原因となっています。全国各地の地域の担い手不足や、活動自体も縮小しつつあり、新旧住民の分断や生活圏域での孤立など、今後の少子高齢化で生活基盤は悪化する一方で、解決が進まない不安を抱えています。

【内容】

私達は公共団体、自治会、社協など地域に携わる方々の意見を集約し地域内の人をつなげるための情報発信方法を構築しています。

多世代で利用可能な簡単なWEBサイト(PC版)、WEBアプリ(スマホ版)で、「発信側はイベントの紙チラシの写真(PDFを含む)を活用して極めて簡単な操作で発信でき、閲覧側は自分の今いる場所から半径距離内の居場所(地域活動・イベント)を簡単に知ることができるサービス」を提供しています。

現場の声を元に、投稿者の登録制、投稿の承認制、イベント以外のお知らせ、高齢者向けスマートフォン講座や、地域での普及と運営の仕組みづくり全国各地でご協力をいただき形にしてきました。2018年7月から3ヶ月の神戸市長田区の社会実装実験(Urban Innovation Kobe 2018-1st)では、大きな成果が得られました。住民は「こんなにたくさんの無料のイベントがあることを知らなかった」など、住民満足度は98%に達し、70代前後の活動者側も住民の閲覧が増えることで活動がさらに活気づく状況にもなっています。

全国で取り組む理由は、次世代の子どもたちはどこかで関わり同じ時代を生きていきます。全国津々浦々にこの仕組みを広めて、当たり前ゆるいつながりを自然に得られるようにします。そのために情報流通の住民の主体的な課題解決にフォーカスして実現しています。



スマホ教室: コープこうべ西



市民会議: 西宮市NPOなご



講演会: 芦屋市あしやNPOセン

実績

2016年2月に正式にサービスを公開し、サービスの利用者は月間3千人ずつ増加しており、日別のイベント件数は7万件を越えました。

神戸市長田区の実証結果は、3ヶ月で平均44%、3ヶ月目の単月は80%の参加者増加となり、運用を継続しています。

■広島県内

広島県保育連盟連合会で保護者向け情報発信支援、広島県環境政策課で行政発信支援、東広島市で自治会の回覧板課題解決、安芸郡府中町で生活支援観点での情報発信支援、日本赤十字広島県血液センターと献血バス情報発信支援、呉広域商工会で観光誘致プロモーションなど。

■兵庫県内

神戸市長田区とのまちづくり情報発信の社会実装。生活協同組合コープこうべとの住民互助の情報発信網の取り組み支援。芦屋市(NPO法人あしやNPOセンター)、西宮市(NPO法人なごみ)の地域内情報発信課題。

■東京都23区内を東京メトロと取り組み開始、九州全域を九州電力と取り組み開始、千葉県を京葉ガスと取り組み開始。

工夫した点や苦勞した点

・いままでにない取り組みはイメージが伝わりにくく、事例をつくるのに苦勞しました。そのため全国の公民館施設を訪問し、さまざまな活動に参加し現場に協力し関係を築きながら、共感をいただける人がいて進められる地域から優先して取り組みました。

・既存のサービスと明確な違いがわかる資料の作成に苦心しています。

・一般の利用者、社協や公共の職員、多様な業界のイノベーション企業の意見を取り入れ、運営の仕組みやサービスの向上を図っています。

ひとことPR

きっかけは自身の子育て時の悩みからですが、地域活動の参加と支援を通じて社会的な分断、孤立やそれに伴う地域の活力低下が全国で進行していることに気付きました。ITエンジニアの経験から、土台となる情報の仕組みで改善できると考え、大小の実証を重ねてきました。お声掛けいただけましたら全国どこでも、できるまでやる、をモットーに取り組みます。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革	○	7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策	○	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進	○	10	環境保全
○	5	定住促進	○	11	その他(生活支援、地域共生、コミュニティ支援)
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

ためまっぷ全国版	https://pc.tamemap.net/
ためまっぷプロジェクト	http://www.tamemap.net/
公式Facebookページ	https://www.facebook.com/tamemap/

連絡先

メールアドレス	tamemap[アットマーク]googlegroups.com	その他	
---------	--	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。